

# 市民タイムス

## 科学の甲子園へ秀峰C

### 筆記と実技で県代表に

高校生が科学の知識や技能を学校対抗で競う「科学の甲子園・全国大会」に出場する県代表校を決める「信州サイエンステクノロジーコンテスト」がこのほど、松本市旭3の信州大学松本キャンパスで開かれた。県内11高校から23チーム・計138人が出場し、総合優勝の「松本秀峰Cチーム」が県代表に選ばれた。

各チーム3人で構成し、筆記と実技で競技した。筆記は理科4科目に数学、情報を加えた計6科目からの出題があり、実技は「総合」と「地学」の2分野で当日に発表された。

(第3種郵便物認可)



県代表を目指して実技競技に臨む出場者

課題をチームで協力して解いた。大会は県や理数科を長会などでつくる信州サイエンスキャンプ事業

業推進委員会が主催する大会として力を入れ、7年目になる。担ていきたい」と話して当する県教育委員会高いた。  
校教育指導係の小口雄 全国大会は来年3月  
策さんは「ものづくり にさいたま市で開かれ  
に力を入れる県として  
も、理系の人材を育てる。  
(田子元気)